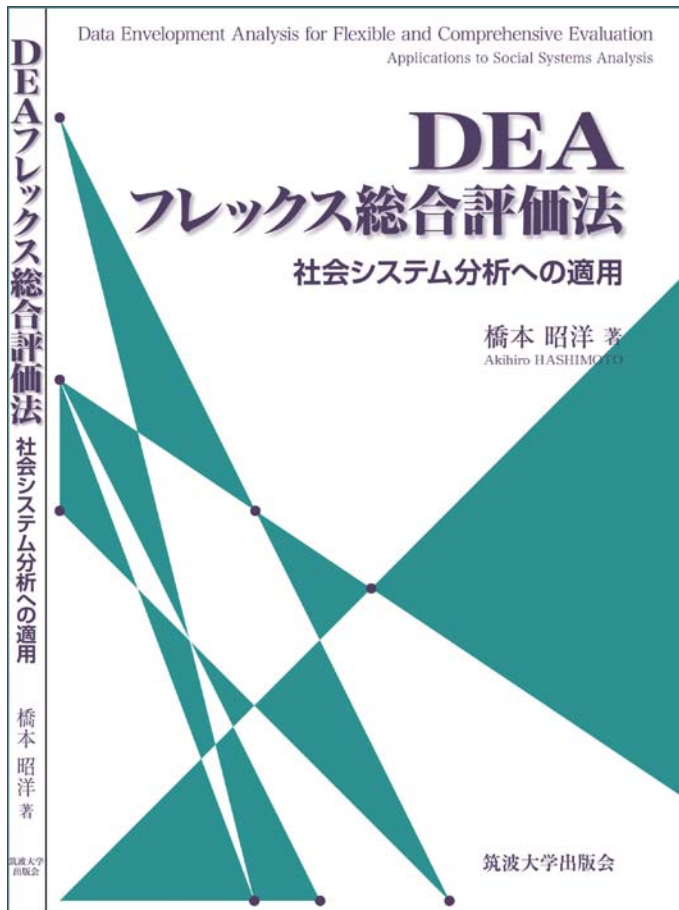


—筑波大学の知の発信—

筑波大学出版会

茨城県つくば市天王台 1-1-1 <http://www.press.tsukuba.ac.jp/>

2015年1月
刊行書籍のご案内



DEA フレックス総合評価法

社会システム分析への適用

筑波大学システム情報系社会工学域

教授 橋本 昭洋 著

物事の総合評価には、いくつかの側面を多元的に見て、各側面の重要度でウェイトを付けた加重和を取ることが適切であるが、価値観が多様化した現代社会では、ウェイトの決定がきわめて困難である。そこで、ウェイトをあらかじめ決めずに、評価対象ごとに都合のよいウェイトを用いる総合評価を、DEA（データ包絡分析）という手法により考える。

本書は、DEA が元来の効率分析から社会システム分析全般にまで適用できることを示し、その基本理論を解説するとともに、都道府県の QOL（生活の質）分析、野球打者評価、一芸入試選抜における多教科の得点評価などのユニークな適用事例を紹介している。

A5判・152頁・本体 2,900円+税・ISBN978-4-904074-34-3 C3033

【主な目次】

序論／評価手法 DEA / DEA 分析技法 /
CCR 対 BCC / 拡張 DEA モデル / 演習問題
社会システム DEA 分析事例：
都道府県 QOL の評価 / 日本の QOL の
推移測定 / プロ野球打者の評価 / 一芸
入試選抜システム / 順位投票システム
註 / 付録 線形計画 / 参考文献 / 索引

お求めは、全国の書店または丸善出版株式会社へ。

TEL.03-3512-3256 FAX.03-3512-3270 <http://pub.maruzen.co.jp/>